



「わかる」「できる」「楽しい」学校をめざして

中学校区一貫教育校園



胸上小HPのQRコード

胸上小だより

第20号

学校目標「心豊かで、自ら考えて行動する児童の育成」
「わかる」「できる」「楽しい」学校をめざして

令和7年2月28日



かんがえパワー

令和6年度も残すところ1か月となりました。2月13日(木)には今年度最後の参観日がありました。それぞれが1年間の学習の中で得意なことを発表した1年「がんばったこと発表会」。自分の成長をおうちの方から聞き取り、改めて「ありがとう」の気持ちをもった2年「明日へジャンプ」。「のり」「お祭り」「ナイカイ」など、総合の学習で知った胸上地区の自慢をまとめ、発表した

3年「胸上のお宝再発見」。保健の学習で2次性徴について学び、自分の体の成長を知った4年「体の発育、発達」。英語や算数など1年間の学びの中で伝えたい教科を選択し、まとめ、自分の発表のめあてを意識してプレゼンができた5年「1年間の成果発表会」。自分で調べた伝統文化の発表はもちろん、実践編として、始まる前に自分たちで作った和菓子をふるまい、お茶のお手前も披露した6年「日本の伝統文化」。どの教室でも、緊張しながらも一生懸命に、そして、自分から授業に取り組んでいる姿を見ていただけたと思います。次の日の朝、校門で「おうちへ帰ってから、ほめてもらえた。」と嬉しそうに話していた児童がいました。いつも、児童を励まし、支えてくださり、ありがとうございます。

体育委員会 マラソン

体育委員会の取り組みで、毎週木曜日の業間時間、マラソンに取り組んでいます。寒い日もありましたが、「自分のペースで、5分間走ろう!」を目標に走っています。圧巻は、スタート3秒前の様子。自分たちで準備運動をした後、一列に並びます。ざわめきが消え、動きが止まり、気合が入り、その時を待ちます。そして、スタート。一斉に走り出します。走るめあてを意識してか、最初にスピードを上げて走っていかず、自分のペースで走っている児童が多いように思います。走った後、そのまま運動場で鬼ごっこやボール遊びをする児童。体力の差を感じました。

げんきパワー



6年 東兎中学校 オープンスクール

2月20日(木)、東兎中学校でオープンスクールがありました。校内案内の後、「ようこそ後輩」という授業がありました。中1の生徒と小6の児童がグループになり、中学校生活について質疑応答をしました。教科によって先生が違うこと、部活が楽しいこと、給食の時間が短いことなどいろいろな話題が出ました。「勉強は、難しくなるけど、頑張っていることが大切」というアドバイスももらいました。その後は、トランプを使っての数学「正と負の数」の学習や自分でカイロを作る理科の実験を体験しました。来年度から一緒になる鉾立小の友達とも一緒に活動していました。最後は楽しみにしていた部活動体験です。中2の生徒会の生徒が、それぞれの部活の案内役をしました。野球部では、バッティングやボールの捕球、ソフトテニス部や卓球部では、ラケットを使ってラリーやサーブを体験、バレー部では、チームに分かれてミニ試合をしました。中学生はとても優しく接していて、ぜひこの姿を目指して欲しいと思いました。あと、3週間で卒業式、1か月後には、中学生です。



令和7年度の班で登校開始

2月26日(水)に地区児童会があり、来年度の班が決まりました。班長・副班長が変わったところもあります。そして、次の日は、新しい並びで登校です。班長や副班長が変わった班は、少し緊張気味で、後ろを時々見ながら安全を確かめながら歩いていました。そして、6年生が一番後ろから見守っています。これから1年間、副班長と協力しながら安全に連れてくる責任を感じていることでしょう。今の気持ちを忘れずに1年間頑張れ!!

おもいやりパワー

